

京都府の和牛改良の新たな一歩となる研修会を開催

～第12回全国和牛能力共進会を振り返って～

12月7日に畜産農家や関係者が集まり、3年ぶりとなる「肉用牛経営向上技術研修会」を新型コロナウイルス感染拡大防止に万全を期した上で、綾部市で開催しました。

今回は、(公社)全国和牛登録協会の穴田専務理事に「全国和牛能力共進会鹿児島大会を振り返って」と題して、次回の北海道大会に向け、今後の京都府の和牛改良の方向性について、改良組合の活性化や脂肪の質向上に向け、「小集団でも勝てるポジティブ発想」の助言をいただきました。

また、畜産センターから、肉質改良に向けた育種価解析及びゲノム育種価評価の取組みを2題、碓高原牧場からは繁殖和牛農家に向けた預託事業について、それぞれ報告を行いました。

各農家や関係者とも関心の高い内容で、活発な意見交換があり、このような機会をもつことの大切さを改めて感じました。



穴田専務理事の講演

畜産センター
碓高原牧場